



「わこうっち」◎和光市

アグリパークは和光市の貴重な地域資源！
みんなで作る「農あるまち」

発行：農業体験センター
和光生ごみ市民会議
代表山下良雄
〒351-0115 和光市新倉 8-10-30
☎FAX048-465-1632

アグリパーク便り

2013秋の農まつり開催！

今年「市民農園「景観立毛品評会」表彰式」市民農園は利用者の皆様が楽しく野菜づくりとコミュニティができる環境が大切です。審査対象は区画397区画、9農園です。



今年台風26号27号接近で開催ができたか中止かと前日まで一喜一憂でしたが、お陰様で十月二十七日は台風一過の秋晴れとなり、センターが把握できた参加者は423名と大盛況でした。



アグリパークのアキアカネ

◇秋野菜の収穫体験！
坂下土地改良区環境保全組合のご協力で小松菜とかぶの収穫、和光市後継者倶楽部が育成した満開のコスモス畑の花摘み、農家井口さんのさつまいも掘りは鈴なりの一株にびつくり！

○農園が整頓されている○雑草が少ない○野菜の成育状況が良い○全体的に見て景観が良いが審査基準です。
受賞者は〈個人特別賞〉和光市長賞平川則子様 JAあさか野組合賞田畑和則様、坂下土地改良区環境保全組合賞細川芳也様、他に優秀賞入賞団体特別賞は第4市民農園

模擬店では、駅前ひまわり、埼玉研有会のご協力の「農家本多さんちの新米おにぎり」と旬菜汁」を販売。また、東日本大震災の被災地大船渡を支援する志木市の「越喜来や」のホタテ焼きや海産物の販売、評判の新倉まんじゅう「身障福祉会」のポップコーンと綿あめ、かつをぶし池田屋の「かつお節削り体験」はかつお節を初めて見たという子どもたちが懸命に削り、削りたての風味を体験をしています。「マート城山」の有機野菜、「手作りフェアトレッドチョコ」の販売。体験センターの花壇ボランテニアのフラワーマイト、ピオトープ管理者の人と自然研究所、好評のジャズバンドはバカモンド、あそびの森ミュージシャンかつ井さんらのコンサートと盛りあがりしました。

■ 農業相談は随時受け付けています。

相談員はベジタランド清水誠市氏

- ・あんなことこんなことなんでもご相談ください。
- ・第9農園—329、330区画で、講習会を開催、この夏牛糞を投入して太陽熱消毒をした後、小松菜、蕪、青梗菜など野菜づくりをして相談もしています。
- ・ご希望があればあなたの区画へ出前してアドバイスします。

インターネットでアグリパーク情報を発信しています。ご覧ください。

Twitter: 和光アグリパーク便り (@agripark_news)

Facebook: アグリパーク便り

